

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成27年3月23日（月）～平成27年3月29日（日）〔第13週〕の感染症発生状況

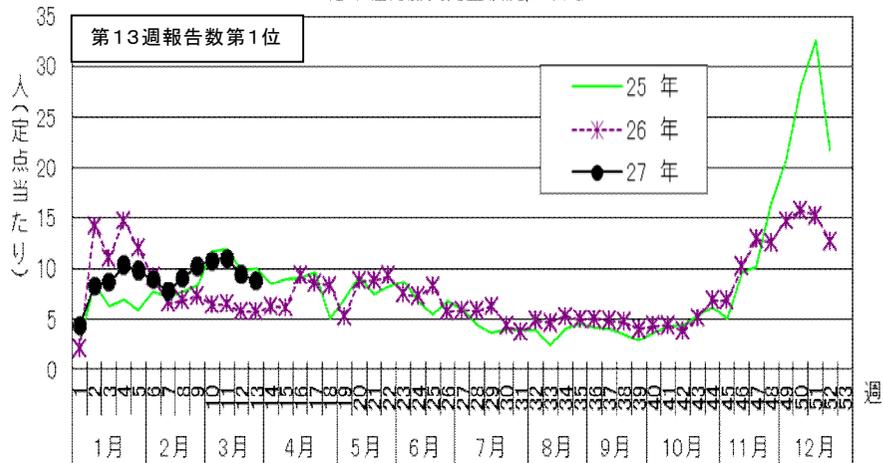
第13週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) インフルエンザでした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は8.88人と前週（9.42人）からほぼ横ばいで、例年とほぼ同じレベルで推移しています。

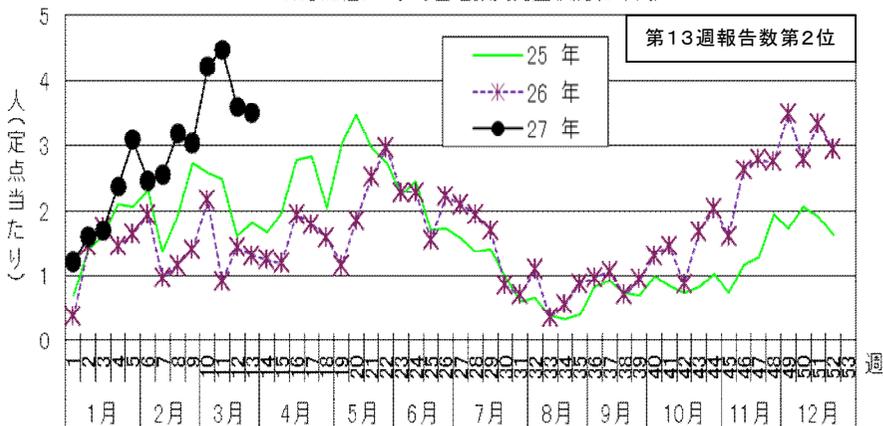
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.52人と前週（3.61人）からほぼ横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)

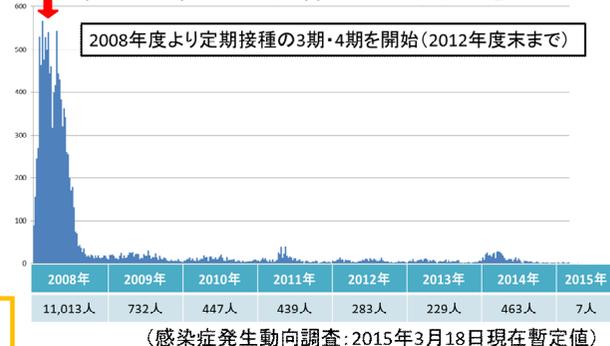


日本の麻疹「排除状態」WHOが認定！！

平成27年3月27日、世界保健機関（WHO）により、日本が「麻疹の排除状態」にあることが認定されました。これまで、国内に常在していた麻疹ウイルスは消え去り、3年以上確認されていません。

ただし、海外から持ち込まれたウイルスが原因とされる麻疹は、年間数百人程度確認されているので、引き続き、麻疹・風しんワクチンの定期予防接種対象者は、忘れずに接種を受けましょう。

全国における麻疹患者報告数推移
(2008年～2015年) ※2015年は第11週まで



麻疹・風しん定期予防接種

定期予防接種対象者

第1期 接種日が生後12月から生後24月に至るまでの間にある者

第2期 接種日が小学校入学前の年度1年間（4月1日～翌年3月31日）

自己負担金 なし（無料）

接種を受けられる場所

お近くの医療機関又は区役所保健福祉センター（保健所）地域保健福祉課にお問い合わせください。

※市内約300施設の医療機関で受けることができます。

接種回数 第1期及び第2期ともに1回